

(表)  
給油取扱所構造設備明細書

事業の概要								
敷地面積		m <sup>2</sup>						
給油空地		間口		奥行		m		
注油空地		有（容器詰替・移動貯蔵タンクに注入）・無						
空地の舗装		コンクリート・その他（ ）						
建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造		階数		建築面積		水平投影面積		
		階		m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>		
		壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造		階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり
			m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>				
上階の有無（給油取扱所以外）		有（用途 ） ・ 無 （有の場合、屋根又はひさしの有無 有（ m ） ・ 無）						
建築物の用途別面積	項目 用途	床又は壁で区画された部分の1階の床面積			床又は壁で区画された部分（係員のみが出入りするものを除く。）の床面積（2階以上を含む。）			
	第1号	m <sup>2</sup>						
	第1号の2	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>			
	第2号	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>			
	第3号	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>			
	第4号	m <sup>2</sup>						
	第5号	m <sup>2</sup>						
	計	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>			
周囲の壁又は壁		構造等				高さ	m	
		はめごろし戸の有無 有（網入りガラス・その他（ ））・無						

(裏)

固定給油設備等	項目	型式	数	道路境界線からの間隔	敷地境界線からの間隔
	設備			m	m
	固定給油設備			m	m
	固定注油設備			m	m
固定給油設備以外の給油設備	給油配管及び(ホース機器・給油ホース車( 台 ))・給油タンク車				
附属設備の概要					
電気設備					
消火設備					
警報設備					
避難設備					
事務所等その他火気使用設備					
滞留防止措置	地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他( )				
流出防止措置	排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他( )				
タンク設備	専用タンク			可燃性蒸気回収設備	有・無
	廃油タンク等			簡易タンク	
工事請負者 住所氏名	電話				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
- 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3第3項各号に定める用途をいう。
- 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあつては、構造設備明細書(様式第4のホ又は様式第4のへ)を添付すること。